

感染警戒期

- 県内でも日常生活における感染リスクが高まっている
- 今後の感染拡大に備え、先手先手の対応が必要

「感染警戒期」移行の判断基準等

○ 警戒レベル移行のモニタリング 4 指標

- 連続する2週間で、同一市町内、感染経路不明な感染者が4事例発生
⇒11/11～11/24の感染経路不明は4事例（38事例目（11/11 松山市）、40事例目（11/14 松山市）、41事例目（11/15 松山市）、45事例目（11/17松山市））
- 1週間のウイルス検査における陽性判定率10%超
⇒11/13～11/19の陽性判定率は7.3%
- 感染症指定医療機関等への入院患者数おおむね30人以上の状況が2日継続
⇒33人（11/19）、44人（11/20）
- 近隣県が「特定警戒都道府県」に指定
⇒指定なし

○ あわせて評価すべき事項

- 医療提供体制への負荷の遡増
- 松山市以外での感染事例の増加
- 感染経路不明の対処状況

3

「感染警戒期」における行動の考え方

○ 県民、事業者の皆さんの警戒レベルを一段上げていただき、日常の感染対策の徹底を

- 手指消毒、マスク着用は怠らずに
- 冬場になるが、換気・加湿に気を付けて

○ 緊急事態宣言下とは異なる。

- 「不要不急の外出自粛」「ステイホーム」は「感染拡大期」の要請であり、この段階では行わない。
- 県をまたぐ移動も、必要性を精査のうえ、気をつけながら行っていただいて構わない。

4

「忘年会」「新年会」等の会合について

- 現時点では、一律の人数制限は要請せず
- 会合でも密を避け、換気の徹底を
- 遠方の方、普段は接触しない方との会合は極力避け、身近な方々との会合を
- 体調管理を徹底し、発熱や咳症状等がある場合は当日でも不参加を

5

クラスター対策の徹底

- 3密回避の徹底を
⇒改めて、感染防止の基本である、「換気の悪い密閉空間」、「多数が集まる密集場所」、「間近で会話や発声をする密接場面」の回避を徹底！
- 国の接触確認アプリ「COCOA」と、LINEを活用した「えひめコロナお知らせネット」の併用を
⇒感染者との接触日時がわかる「COCOA」と、接触場所がわかる「えひめコロナお知らせネット」の併用で接触者把握にご協力を！
- 高齢者施設等で発熱等の症状が出た入所者や介護従事者等は、必ずウイルス検査を
⇒躊躇せず囑託医等に相談するなどして、感染拡大を防ぐ！

6

県民の命を守る医療への負担軽減

○ 現行の宿泊療養施設 67 室について、 即座に + 13 室を追加（合計 80 室）

⇒ 無症状者は 10 日で退去可能。
宿泊療養施設へ毎日新規に 8 人が入っても対応可能な水準

○ 必ず「入院」を一度経由した宿泊療養施設の活 用方針を一部改め、陽性者が直接、宿泊療養 施設を活用する取り扱いも開始

⇒ 医師の判断のもとで、無症状かつ基礎疾患のない若年者等
を想定

7

家庭内感染を防ぐ対策

○ 家庭内感染が増加傾向

11 月以降の感染事例を見ると、6 家族で 10 人の方に家庭内での感染が発生しており、家族や親族など、日常的に緊密な接触がある家庭内において、比較的短い時間で一気に感染が広がる傾向がある。

家庭内は、リラックスした環境の中で、外出時に比べ感染リスクに対する意識が低くなりがちである。

改めて、感染防止対策への意識を高めていただきたい。

○ 家庭内でも必要な注意を（特に高齢者や基礎疾患を有する家庭では注意）

・ 家庭内でも手指消毒等、感染防止対策を

⇒ 帰宅時の手指消毒やうがい等で外からウイルスを持ち込まない。

・ 冬場の換気、加湿も忘れずに

⇒ 定期的な換気（30 分に 1 度）を習慣にする。

乾燥は感染リスクを高めることに注意する。

・ 家庭内での感染リスクに注意を

⇒ 食器やタオルを共用しない。スイッチやリモコンなど皆がよく触れる場所は消毒。

⇒ 料理は人数分を小分けに盛り付けるなど、家庭でできる工夫を。

8

事業主の方々へ

○ 事業活動における感染防止対策

・ 「5つの場面」への十分な注意、従業員への周知

⇒感染リスクが高まる「5つの場面」に十分な注意を！

- ①飲酒を伴う懇親会等、②大人数や長時間におよぶ飲食、③マスクなしでの会話、④狭い空間での共同生活、⑤居場所の切り替わり（休憩室、喫煙室、更衣室など）

・ 業種別ガイドラインの実践

⇒内閣官房、自治体、業界団体等のホームページ等で業種別ガイドラインを確認し、事業活動において実践を！

・ テレワーク、時差出勤の促進

⇒人との接触密度を減らし、ワークライフバランスを進めるため、新しい働き方を！

・ 出張時の感染防止対策の徹底

⇒出張先の感染状況をよく把握し、出張中は人との接触に気を配り、出張後は体調の変化に留意を！

・ 国の接触確認アプリ「COCOA」、LINEを活用した「えひめコロナお知らせネット」の積極的活用

⇒万一の際に備え、濃厚接触者の迅速な把握にご協力を！